

東日本大震災復興関連事業チェックシート (平成23年度第3次補正予算)				(法務省)	
事業名	被災地等における治安を確保するための調査基盤の強化		担当部局	公安調査庁	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	総務部総務課	
会計区分	一般会計		施策名	II-7-(1) 破壊的団体等の規制に関する調査等を通じた公共の安全の確保を図るための業務の実施	
根拠法令 (具体的な条項も記載)	破壊活動防止法 第27条 無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律 第29条		関係する計画、通知等	復興への提言(平成23年6月25日東日本大震災復興構想会議)、東日本大震災からの復興の基本方針(平成23年7月29日東日本大震災復興対策本部)、テロの未然防止に関する行動計画 カウンターインテリジェンス機能の強化に関する基本方針、官邸における情報機能の強化の方針、犯罪に強い社会の実現のための行動計画2008	
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	破壊的団体の規制に関する調査及び処分の請求並びに無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する調査、処分の請求及び規制措置を行うことを通じて、公共の安全の確保を図ることを目的としている。				
事業概要 (5行程度以内。別添可)	被災地等では、これまで過激派など破壊的団体等の一部が社会不安や混乱に乗じて勢力の拡大を図ろうと活発に活動しているほか、原発等をターゲットとしたテロの発生や諸外国による我が国の重要情報の不正入手など対日有害活動が懸念されることから、業務用車両等を整備し速やかに調査基盤の強化を行うことで調査能力の更なる向上を図り、動向調査をより強力に推進する。また、調査の過程で収集・分析した情報については、適時適切に関係機関へ提供することで、被災地等において治安上の問題が生じないようにする。				
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他				
23年度予算額 (単位：百万円)	当初	第1次補正	第2次補正	第3次補正	計
	582			28	610
成果目標 (アウトカム)	成果指標	単位	目標値 23年度 (年度)		活動指標
	公共の安全の確保に寄与するため、破壊的団体等の規制に関する調査の過程で収集・分析した情報を、適時適切に関係機関へ提供する。 ※目標値を「-」とした理由は「算出根拠」記載のとおり	-	-	-	提供情報の正確性、適時性、迅速性 ※活動見込みを「-」とした理由は「算出根拠」記載のとおり
活動指標 (アウトプット) ※上段()書きは予算措置の累積に係る見込み					(-)
単位当たりコスト	-		(円/)	算出根拠	破壊的団体等に対する調査において収集した情報については、数多くの情報が蓄積されて有益な情報となることもある一方、1件の正確かつ迅速な情報が不法事案発生の未然防止に資する場合もあるなど、単純に情報件数のみで評価することはできない。したがって、当庁業務(特に情報業務)は、数値化された指標で評価することに馴染まない。
事業所管部局による点検					
項目			内容		
「復興への提言」及び「東日本大震災からの復興の基本方針」で示された諸原則や施策の考え方との整合性がとられているか。			「東日本大震災からの復興の基本方針」5-(4)-⑤-(x)「災害発生時にも治安上の問題が生じないように、治安関係機関の対処能力を強化する」旨の記載に基づいて立案した事業である。		
被災地のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。			被災地等においては、既に治安上の問題や懸念が生じているところ、復旧・復興を推進する上で、被災地等の治安を確保することが喫緊の課題である。		
効果的な事業であるか(より高い効果をあげる手法の選択、類似事業等との役割分担、客観的な将来見通しなど)。			被災地等における調査基盤を強化することにより、調査能力の更なる向上が図られることから、被災地等の治安を確保する上で効果的な事業である。		
費用対効果や効率性の検証が行われたか。			被災地等の治安を確保するためには、調査能力の強化が必要不可欠であり、その手段として人的基盤や物的基盤の強化が考えられるところ、短期間でより大きな効果が期待できる物的基盤の強化(調査基盤の強化)を実施するもの。		
国、自治体、事業実施者、民間等の役割分担などのあり方は明確か。			公安調査庁は、団体の規制に関する調査及び処分の請求に関する国の行政事務を一体的に遂行する行政機関であることから、明確に役割分担がなされている。		
他の事業と整合的で、計画的に実施されるものとなっているか。			所掌業務の範囲内で計画的に実施される事業であり、他の事業と矛盾を生ずるものではない。		
事業の迅速な着手・執行が可能であるか。事業の執行などの透明性が確保され、進行管理が適切に行われるようになっているか。			本事業の実施に当たっては、一般競争入札による調達手続きを速やかに実施し、執行の透明性を確保する。		

被災地等における治安を確保するための調査基盤の強化

公安調査庁 の業務

- ◇**団体規制**： 破壊的団体等の規制に関する調査を行い、必要があると認められる場合には、規制処分（解散指定、観察処分等）の請求、規制措置などを実施
- ◇**情報貢献**： 我が国の情報コミュニティのコアメンバーとして、我が国の安全に関わる国内外の情報・資料を必要に応じて関係機関に提供

震災後の現状

- ◆ 過激派など破壊的団体の一部は、震災や原発事故のもたらした社会不安や混乱に乗じて勢力の拡大を図ろうと活発に活動
今後、そのような動きがますます強まるとともに、これに関連した不法事案の発生も懸念
- ◆ 国際テロとの関わりが疑われる人物などが入国し、原発等をターゲットとしたテロの発生が懸念
- ◆ 諸外国による我が国の重要情報の不正入手など対日有害活動のおそれ

復興の基本方針

今後の災害への備え
災害発生時にも治安上の問題が生じないように、治安関係機関の対処能力を強化する

対策

- ◆ 過激派など破壊的団体等の活発な活動、原発等に対するテロの発生が懸念されるところ、業務用車両等を整備し速やかに調査基盤の強化を行うことで調査能力の更なる向上を図り、動向把握をより強力に推進
- ◆ 調査の過程で収集・分析した情報については、適時適切に関係機関等へ提供

被災地等
における
治安確保

- ◆ 復旧・復興
- ◆ 日本の再生を推進